

スマートテキスタイル研究会 第1回講演会

一般社団法人繊維学会と日本繊維機械学会は、これまで別個に活動しておりましたスマートテキスタイル、e-テキスタイル分野の研究会を統合し、新たに「スマートテキスタイル研究会」を立ち上げました。これにより、これまでよりも効率的に活発に活動を行うことで、テキスタイルの新たな分野であるスマートテキスタイルの技術開発の支援および本研究会をきっかけとした製品化・事業化への展開を期待しております。

本研究会の発足に当たり、下記のように総会と第1回目の講演会を開催することになりました。多数の方々のご参加をお待ちしております。

日時 2016年4月18日(月) 13.20～16.50

会場 東京工業大学キャンパスイノベーションセンター（東京都港区芝浦3-3-6）

内容 (1) I o Tにおけるセンサーとその技術（13.20～14.10）

…………… オムロン(株) 事業開発本部 マイクロデバイス事業推進部 営業推進部 部長 湯上 勝行

(2) プリンテッドエレクトロニクス技術を用いたストレッチャブル電子回路形成技術 E-テキスタイル実装への応用（14.10～15.00）

…………… 群馬大学 先端科学研究指導者育成ユニット 先端工学研究チーム 井上 雅博

(3) 心地よいスマートセンシングウェア®を実現する導電素材 COCOMI®（15.10～16.00）

…………… 東洋紡(株) 繊維生産技術総括部 主幹, 東洋紡 STC (株) 技術開発部長 作田 光浩

(4) カーボンナノチューブを用いた使い捨てペーパレス脳波センサ（16.00～16.50）

…………… (株)ナノ・ブレイン 代表取締役 川本 昂

(5) 交流会（17.20～）

主催 スマートテキスタイル研究会（繊維学会、日本繊維機械学会）

共催 繊維学会、日本繊維機械学会、日本繊維製品消費科学会

定員 100名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

参加費 スマートテキスタイル研究会の会員は無料（法人会員複数名参加可能、個人会員本人のみ）
一般：共催団体会員 10,000円、非会員 15,000円（税別）

交流会 交流会参加費 3,500円

申込 スマートテキスタイル研究会第1回講演会と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、E-mail アドレス）、④会員種別、⑤交流会参加の有無を記入の上、FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

申込先 日本繊維機械学会 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4、大阪科学技術センタービル
TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

不織布研究会（第64回研究例会）

期日 平成28年6月10日(金) 午後

会場 大阪科学技術センタービル（大阪市西区靱本町1-8-4）

内容 詳細は次号ならびに学会HPをご参照下さい。

講演会「アパレル産業の最新シミュレーション技術」

近年のコンピューター技術 IT の発達によって、様々な分野においてコンピューターシミュレーションが、製品設計に不可欠な時代になっています。アパレル産業においては、着装時の圧力分布のような快適性・機能性の予測や自然なしわを3次元で予測し表示するなど、様々な布帛布地の性質をコンピューター上で表現し、製品設計に取り入れる研究がなされてきました。これらの研究の成果として生まれたシミュレーション技術は、新たなものづくりを行う技術として利用され、発展し続けています。本講演会では、アパレル産業の最新シミュレーション技術の専門家を講師に迎え、様々なシミュレーション技術について紹介、解説していただきます。いずれも非常に興味深い講演になるかと思しますので、多数の方々のご参加をお待ちしております。

期 日 平成 28 年 5 月 13 日(金) 10.00 ~ 17.00

会 場 大阪科学技術センタービル (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)

内 容 (1) ペーパーモデルを使った衣服形状の予測 (10.00 ~ 11.00)

…………… 金城学院大学 生活環境学部 環境デザイン学科 講師 伊藤 海織
ペーパーモデル, すなわち厚さと重さがなく, 折りと曲げによる変形のみが可能な仮想のモデルを使うと, 小さな計算コストで再現性のある衣服の立体形状を予測できます。可展面や多面体とした縫合後の衣服形状やデザイン変更の可能性合い, 圧縮に伴って袖に発生するしわの形状変化を予測するのに利用します。

(2) 快適性予測への応用を目的とした衣環境の数値シミュレーション (11.10 ~ 12.10)

…………… 信州大学 繊維学部 繊維・感性工学系 感性工学課程 准教授 堀場 洋輔
衣服の快適性(着心地)は, 衣服圧, 衣服内気候, 風合いなどの衣環境と密接に関連していることが知られています。本講演では, 演者らの研究グループでこれまでに取り組んできた衣服圧や, 人体と衣服の間の空隙量などに関する数値シミュレーションの事例と, 今後の展望について紹介します。

(3) 衣服圧シミュレーションによる衣服設計手法 (13.10 ~ 14.00)

…………… 東洋紡(株) 総合研究所 コーポレート研究所 快適性工学センター 部長 石丸 園子
衣服圧は衣服の快適性において重要な特性の一つです。衣服圧を実測する方法はありますが, 衣服圧分布を実測することは困難です。そこで, 編物の伸長特性と型紙データから, 有限要素法により衣服圧を予測する衣服圧シミュレーション技術の構築に取り組んでいます。本講演では, 衣服圧シミュレーション技術とその技術を用いた衣服設計手法について紹介します。

(4) シミュレーションによる競泳水着の設計支援手法 (14.10 ~ 15.00)

…………… ミズノ(株) 研究開発部 要素技術研究開発課 島名 孝次
スポーツウエアには涼しい・暖かいといった温熱快適性や, 動きやすいといった運動機能性など様々な要求特性が存在する。当社ではこのような要求に応えるために様々な取り組みをしているが, 本講演では運動機能性の高い競泳水着の設計にシミュレーション技術を活用する設計支援手法について概説します。

(5) 最新のデジタルファッション技術 (15.10 ~ 16.00)

…………… デジタルファッション(株) 代表取締役社長 森田 修史
ファッション・オンデマンドを使用した B to i ビジネスや, デジタル化が進むファッション業界の今後の方向性について, また, 加速化するファッション×デジタル技術の融合についての最新情報, シミュレーション技術を使用した最新アプリや, 弊社の取り組みを紹介します。

(6) 体型計測とシミュレーションを用いた着圧アパレルの開発 (16.10 ~ 17.00)

…………… (株)アシックス スポーツ工学研究所 アパレル機能研究部 小澤 明裕
着圧を付与することによって, 様々な機能が発現されることは広く知られているが, その設計はサンプル試作と着用テストの繰返しによるものが一般的であった。短期間での開発の効率化・最適化が求められる中, 近年では着装シミュレーション技術を用いた試作レスでの開発が求められるであろう。本報告では, シミュレーションを用いた着圧アパレル設計事例について紹介します。

協 賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定 員 40 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

参加費 会員 15,000 円, 協賛学協会会員 15,000 円, 非会員 25,000 円, 学生会員 1,000 円, 学生非会員 3,000 円(税別)

申 込 「講演会アパレル産業の最新シミュレーション技術」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先(所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上 FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

申込先 日本繊維機械学会 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル
TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ

2日で学ぶ布づくり

テキスタイルカレッジシリーズの入門編として、繊維工学を系統的に学ぶ機会の少なかった新入社員の方、新しく繊維業務に携わられる方などを対象に、2日間で布づくりの大まかな流れ・基本的用語等を理解できるように企画しました。

企業や大学で既に繊維業務に携わっておられる方にとっては、繊維と繊維製品の製造、性能、用途について再認識していただく場になればと思います。関係各位、多数の方々のご参加をお待ちしています。

日時 平成28年5月18日(水)、19日(木)

会場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分)

内容

1日目【5月18日(水)】

- (1) テキスタイル概論 (10.00~11.10)..... 金沢大学 理工研究域 機械工学系 教授 喜成 年泰
 (2) 繊維の材料 (天然繊維と化学繊維) (11.20~12.50)
 京都工芸繊維大学 繊維学系 教授 山根 秀樹
 (3) 紡績概論 (13.50~15.00)..... (株)豊田自動織機 繊維機械事業部 技術部技術管理G 細川 勝由
 (4) 製織 (15.10~16.20)..... 金沢大学 理工研究域 機械工学系 教授 喜成 年泰
 (5) 編組 (16.30~17.40)..... 福井県工業技術センター 繊維研究グループ 真杉 智章
 (6) 交流会 (17.40~) 講師を交えての意見交換・交流。講師への質問も可能です。

2日目【5月19日(木)】

- (7) 染色・仕上げ (9.30~11.00) 京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科 准教授 安永 秀計
 (8) 縫製 (11.10~12.20)..... (株)レフトバンク 取締役 岡 卓之
 (9) 不織布 (13.20~14.50)
 日本繊維機械学会 不織布研究会 委員長, 日本不織布協会 顧問 矢井田 修
 (10) 布の性能評価 (15.00~16.10)..... 神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 井上 真理
 (11) 繊維強化複合材料 (16.20~17.30)..... 三重大学 教育学部 准教授 中西 康雅
 (12) 修了証贈呈式 (17.30~17.40)

協賛 大阪染色協会、関西ファッション連合

定員 50名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

参加費 会員 25,000円, 非会員 33,000円, 学生会員 5,000円, 学生非会員 7,000円 (税別)

申込 「テキスタイルカレッジ2日で学ぶ布づくり」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先(所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)、④会員種別、⑤交流会(無料)への参加有無を記入の上、FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。学会HPより参加申込書のダウンロードができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4、大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ予定表

テキスタイルカレッジは、海外諸国に比較して弱体化しつつあり、体系的教育がほとんど行われていなかった我が国の繊維教育に対し、本学会が持つ繊維に関する知識情報の動員機能を活用して、人材育成と技術継承を主目的とした歴史ある教育コースです。

ベテランの方々には知識の整理に、中堅の方々には情報の収集に、若手の方々には基礎知識の吸収に、テキスタイルカレッジへのご参加をお勧め申し上げます。

平成28年

5月18日(水) 「2日で学ぶ布づくり」(1日目)

5月19日(木) 「2日で学ぶ布づくり」(2日目)

7月1日(金) 「糸づくり講座」

7月7日(木) 「染色加工基礎講座」(1日目)

7月8日(金) 「染色加工基礎講座」(2日目)

10月14日(金) 「染色加工応用講座」

10月20日(木) 「不織布実用講座」(1日目)

10月21日(金) 「不織布実用講座」(2日目)

11月25日(金) 「実習: KESによる布特性の測定講座」

開催日未定 「織り組み編み基礎講座」

開催日未定 「合織の基礎と最新の技術」(2日間)

開催日未定 「繊維製品の品質管理と品質保証」

開催日未定 「感覚と計測」

テキスタイルカレッジ

糸づくり講座

糸づくりのための実践的な技術応用ならびに創造的技術開発を養うために、紡績に関する体系的な知識を工程に沿ってわかりやすく解説されます。

紡績分野に携わっておられる方々のみならず、織編、染色加工、アパレル等の分野で、糸に関する知識を得たいと思っておられる方々には最適のカレッジです。多数の方々のご参加をお待ちしています。

日時 平成28年7月1日(金) 10.00~17.10

会場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

- 内容**
- (1) 紡績準備 (10.00~11.10)
 - 紡績準備機の構造と作用, 革新技術, 付設設備について解説します—
 ……………元日本スピンドル製造, ダイキン工業(株), 日本繊維機械学会フェロー 中村 信
 - (2) 練糸とスライバ (11.20~12.30)
 - 練糸機の構造と作用およびスライバの構造と物性について解説します—
 ……………岐阜大学名誉教授, 日本繊維機械学会フェロー 岡村 政明
 - (3) リング精紡と新しい紡績法 (13.20~14.30)
 - リング精紡の構造と作用および最近のトピックについて解説します—
 ……………(株)豊田自動織機 繊維機械事業部 技術部 紡機技術室 紡機技術 第1G 神谷 恭平
 - (4) 糸の構造と物性 (14.40~15.50)
 - 糸の構造と物性について詳しく解説します—
 ……………元京都工芸繊維大学, 日本繊維機械学会フェロー 西村 太良
 - (5) ワインディング (16.00~17.10)
 - ワインディング機の構造と作用, 革新技術, 付設設備等について解説します—
 ……………村田機械(株) 繊維機械事業部 技術部 AWチーム 課長 中川 隆

協賛 大阪染色協会

定員 30名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

参加費 会員 15,000円, 非会員 23,000円, 学生会員 3,000円, 学生非会員 5,000円 (税別)

申込 「テキスタイルカレッジ糸づくり講座」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), ④会員種別を記入の上, FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。学会HPより参加申込書のダウンロードができます。

申込先 日本繊維機械学会
 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル
 TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

企画委員会

委員長	中西 康雅 (三重大学)		
副委員長	井出 潤也 (クラレ)	田上 秀一 (福井大学)	松崎 健 (ミズノ)
企画委員	青谷実知代 (神戸松蔭女子学院大学)	伊藤 智樹 (ボーケン品質評価機構)	稲富伸一郎 (東洋紡)
	梅木 英雄 (東レ)	奥野 智朗 (住江織物)	奥林 里子 (京都工芸繊維大学)
	佐久間 淳 (京都工芸繊維大学)	佐藤 克成 (奈良女子大学)	佐藤 恵美 (帝人)
	杉山 稔 (倉敷紡績)	杉山 研志 (TMTマシンリー)	田先 慶多 (日本毛織)
	筒井久美子 (村田機械)	仲井 朝美 (岐阜大学)	西山 武史 (ユニチカトレーディング)
	伴場 秀樹 (津田駒工業)	東山 幸央 (兵庫県立工業技術センター)	廣澤 覚 (京都市産業技術研究所)
	山内 康史 (豊田自動織機)	若松 栄史 (大阪大学)	
アドバイザー	宇治 光洋 (ダイセン (繊維ニュース))	岡 卓之 (レフトバンク)	越智 清一 (繊維評価技術協議会)
	武内 俊次 (福原精機製作所)	中村 信 (ダイキン工業)	松下 義弘 (京都工芸繊維大学)
	六田 克俊 (森田工業)		

テキスタイルカレッジ

染色加工基礎講座

多様なテキスタイル素材に関連する染色加工技術、品質保証などについて実践的な知識を得たいと思っておられる方々に主眼を置いた「やさしく、わかりやすく解説する講座」を企画しました。

染色加工に従事されている方々のみならず、アパレル製品の品質問題で日々悩んでおられる方々、アパレル製品の企画、設計、販売に携わっておられる方々、クリーニング関係の方々など幅広い分野の方々のご参加をお待ちしています。

期 日 平成 28 年 7 月 7 日(木)、8 日(金)

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28 号出口北へ徒歩 5 分)

内 容

1 日目【7 月 7 日(木)】

- (1) 染色加工概論 (9.30~12.30) 元鐘紡, 改森技術士事務所代表 改森 道信
染色加工に携わる方のみならず, 企画や販売, クリーニング関係の方々などより広い方々を対象に, 繊維素材に色をつける方法, 実用衣料に適した性能をもたせる染色加工の基礎をできるだけ平易に説明します。なお, 衣料関係に用いられるのは綿やポリエステルが中心なのでこれらを中心に解説します。
- (2) 染料概論 (13.30~15.30) 元住友化学, 日本繊維技術士センター理事 今田 邦彦
染色される繊維の化学構造や物性に対応して, それぞれの繊維の染色に適した種属の染料が開発され利用されています。ここでは, 各種繊維に適した染料種属とその特徴について解説し, それぞれの繊維と染料の特性に応じた最適染色条件の設定についても説明します。
- (3) セルロース系繊維の染色加工 (15.30~18.00)
..... 東洋紡リビングサービス(株) 代表取締役社長 橋下 嘉顕
綿などのセルロース系繊維を中心とした素材の染色加工において, 連続生産方式による加工工程, 技術について解説します。また, 最近の機能加工についても紹介しながら説明します。

2 日目【7 月 8 日(金)】

- (4) タンパク質系繊維の染色加工 (9.30~12.00)
..... 元日本毛織, 日本羊毛産業協会 専務理事 長澤 則夫
ウールの繊維構造は複雑であり, 染色・仕上加工を行う方法は多様です。このことを理解するにはまずウールの構造を知る必要があります。ここでは時間をかけてウールの繊維構造を説明し, その上で染色を始めとする付加価値加工の実際について解説します。シルクについても同様に取り上げます。
- (5) 合成繊維の染色加工 (13.00~16.00) 元帝人, 日本繊維技術士センター執行役員 嶋田幸二郎
ポリエステルとともにナイロン, アクリル等合成繊維の染色加工技術および加工方法について基礎的な考え方についてわかりやすく解説します。さらに原糸開発とともに行った付加価値向上の最近の高機能加工について, コーティングやラミネート等を例にとり, サンプルや体験に基づいて解説します。
- (6) 環境技術概論 (16.00~18.00) 元日本染色協会, 日本繊維技術士センター理事 森本 國宏
染色加工に必要な各種資源, 特にエネルギー, 水, 染薬剤等の使用に伴う環境側面 (インパクト) について法規制を中心として, 省エネ, 大気・排水規制, ケミカルハザードへの解決法や改善策などの事例をまじえて解説します。

協 賛 大阪染色協会

定 員 30 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

参加費 会員 25,000 円, 非会員 33,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円 (税別)

申 込 「テキスタイルカレッジ染色加工基礎講座」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ

染色加工応用講座 - 繊維機能後加工・評価 -

テキスタイルカレッジ「染色加工基礎講座」では、染色理論から繊維別での染色加工技術および繊維製品の品質保証に関する基礎について概説しました。「染色加工応用講座」では、基礎講座を踏まえ繊維別染色加工の応用技術だけでなく、高機能素材などの要素技術、さらにはエコ対応・環境関連技術や安全性と法規制など現在の繊維業界が抱えている課題を、繊維業界に長年携わってこられた方々によりわかりやすく解説していただきます。講義内容には、最近の技術の進歩や新たな染色加工技術へと展開についても触れていただいています。染色加工に携わっておられる方々のみならず、アパレル製品関連分野をはじめ環境関連技術分野をも含めた幅広い分野の方々を対象としていますので、多数の方々のご参加をお待ちしています。

期 日 平成 28 年 10 月 14 日(金) 10.00~18.30

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)

- 内 容**
- (1) 機能加工剤 (10.00~12.00) 元日華化学, 金崎技術士事務所 金崎 英夫
最近の機能加工剤は機能の探求だけでなく、安全性、環境への影響を配慮して開発がなされており
ます。ここでは撥水撥油加工剤, 防汚加工剤, 衛生加工剤, 難燃加工剤, 水系ウレタン樹脂加工剤を中心
に機能, 加工処方等に関して解説します。
 - (2) 機能加工「ウール」(13.00~14.00) 元日本毛織, 日本羊毛産業協会 専務理事 長澤 則夫
ウールは元々多くの機能を併せ持っています。例えばはっ水性, 難燃性, 形態安定性, 消臭性, セッ
ト性などが挙げられます。しかしその性質を個々に評価すると、いずれもが機能性を訴えるには力不足
なので, 加工により補強しています。この点をわきまえて, 加工の考え方とその事例について解説します。
 - (3) 機能加工「合織」(14.10~15.10) 岐セン(株) 代表取締役社長 後藤 勝則
合織及びその複合織編物の高付加価値を図る手段として機能性付与加工は、テキスタイル加工の重要
な要素技術の一つである。機能性付与技術及び融合技術を染料・染色加工・後工程の各工程での考え方、
加工手法などを事例に沿って解説します。
 - (4) 機能加工「綿」(15.20~16.20)
..... 倉敷紡績(株) 繊維事業部 技術部門 技術部 開発課 課長 勝圓 進
天然繊維である綿の人類とのかかわりは歴史的に古く、適度な吸水、吸湿性や風合いの柔らかさなど
の特長を生かして、今なお代表的な繊維として様々な分野で使用されています。その一方で、機能性付
与についての研究開発も盛んに行われていますので、これらの動向について紹介します。
 - (5) 評価 (16.30~18.30) (一社)繊維評価技術協議会 参事, 日本繊維機械学会フェロー 越智 清一
我が国が得意とする各種機能性繊維の分類例, 機能性試験方法の JIS, ISO 標準化提案状況を紹介し
たあと「清潔」「安全・安心」「快適性」および「イージーケア性」カテゴリー別の代表的な機能性につ
いて、その付与メカニズムと評価方法について解説します。

協 賛 大阪染色協会

定 員 30 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

参加費 会員 15,000 円, 非会員 23,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円 (税別)

申 込 「テキスタイルカレッジ染色加工応用講座」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。
学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

染色加工研究委員会

委員長	上甲 恭平 (椋山女学園大学)		
運営委員	伊藤 博 (イトービーイーオフィス)	今田 邦彦 (今田技術士事務所)	上野 清隆 (日阪製作所)
	越智 清一 (繊維評価技術協議会)	改森 道信 (改森技術士事務所)	金崎 英夫 (金崎技術士事務所)
	嶋田幸二郎 (嶋田技術士事務所)	長澤 則夫 (日本羊毛産業協会)	橋本 嘉顯 (東洋紡リビングサービス)
	森本 國宏 (森本技術士事務所)	吉川 雅敏 (東洋紡)	

テキスタイルカレッジ

不織布実用講座

不織布の概論，短繊維ならびに長繊維不織布の製法，加工法ならびに構造と性質および用途などについて，最新の情報も含めて系統的にやさしく解説します。

シニアの方には知識の整理のため，若手の方は基礎知識の習得を目的としています。不織布についての体系的な知識を得ようとされている方々の多数のご参加をお待ちしています。

期 日 平成 28 年 10 月 20 日(木)，21 日(金)

会 場 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町 1-8-4，地下鉄四つ橋線「本町」下車，28 号出口北へ徒歩 5 分）

内 容 1 日目【10 月 20 日(木)】

- (1) 不織布概論 (10.00~12.00)
..... 日本不織布協会顧問，不織布研究会委員長，日本繊維機械学会フェロー 矢井田 修
- (2) 短繊維不織布技術—乾式不織布 (13.00~14.10)
..... 倉敷繊維加工(株) 企画開発部 部長 近石 尚樹
- (3) 短繊維不織布技術—湿式不織布 (14.20~15.30)
..... 特種東海製紙(株) 研究開発センター 市場開発部 部長代理 服部 景
- (4) 不織布の物性測定について (15.40~16.40)
..... 神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 井上 真理

2 日目【10 月 21 日(金)】

- (5) ナノファイバー不織布の作製と実用 (10.00~11.10)
..... ナノファイバー研究会委員長，大阪成蹊短期大学 准教授 山下 義裕
- (6) 長繊維不織布技術—メルトブロー (11.20~12.30)
..... 高知県立紙産業技術センター 加工技術課 チーフ 鈴木 慎司
- (7) 長繊維不織布技術—スパンボンド (13.20~14.30)
..... 東洋紡(株) 生活・産業マテリアル統括部 スパンボンド事業部長 田中 茂樹
- (8) 不織布の用途について (14.40~15.50)
..... クラレクラフレックス(株) 開発加工グループ グループリーダー 新井田康朗
- (9) 修了証贈呈式 (15.50~16.00)

協 賛 大阪染色協会

定 員 40 名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

参加費 会員 25,000 円，非会員 33,000 円，学生会員 3,000 円，学生非会員 5,000 円（税別）

申 込 「テキスタイルカレッジ不織布実用講座」と明記し，①氏名，②所属，③連絡先（所在地，電話番号，FAX 番号，E-mail アドレス），④会員種別を記入の上，FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4，大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691，FAX. 06-6443-4694，E-mail: info@tmsj.or.jp

創立 70 周年記念式典

期 日 平成 29 年 9 月 13 日(水)

会 場 京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス センターホール（京都市左京区松ヶ崎御所海道町）

講演会「繊維 勝ち残るための戦略」

繊維製品の輸入比率が90%を超えて数十年が経過しました。汎用品は低い労働賃金を求め海外生産に移行しています。しかし、日本の繊維業界では、勝ち残るため、産官学がそれぞれあるいは得意な技術やノウハウを持ち寄り、イノベーションを起こし、世界に新しい商品を発信し続けてきました。これからも発信し続けるためには、産官学がとる「戦略」が重要になってきます。

今回の講演会では、これまでに培ったノウハウや評価技術を活用し成功させた「戦略」を紹介いただくとともに、もう一度イノベーションについて考え直し、これから進むべき道筋をお示しいたします。

これからも一般消費者あるいは企業が求める革新的な繊維製品を日本で発信できるきっかけにできる講演会にできればと考え企画いたしました。多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

期 日 平成 28 年 7 月 29 日(金) 13.00~17.30

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)

内 容 予定

(1) 2020 年, 2030 年に向けての繊維・機械分野の研究開発の方向性 (13.00~14.00)

…… 元 文部科学省科学技術・学術政策研究所 科学技術動向研究センター センター長
滋賀医科大学 バイオメディカル・イノベーションセンター 特任教授 小笠原 敦

(2) オープン・イノベーションで切り拓く新たな事業創造

– 国内外の最新動向と価値創造型オープン・イノベーション – (14.10~15.10)

…………… 元 大阪ガス(株) 技術開発本部 技術戦略部 オープン・イノベーション室長
(株)ナインシグマ・ジャパン ヴァイスプレジデント 松本 毅

(3) 日本発国際規格の標準化戦略 (15.20~16.20)

…………… (一社) 繊維評価技術協議会 技術顧問 田澤 壽

(4) 今治タオルのブランド戦略について (16.30~17.30)

…………… 四国タオル工業組合 代表理事, コンテックス(株) 代表取締役社長 近藤 聖司

定 員 40 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

参加費 会員 10,000 円, 協賛学協会会員 10,000 円, 非会員 18,000 円, 学生会員無料, 学生非会員 2,000 円 (税別)

申 込 講演会「繊維勝ち残るための戦略」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

申込先 日本繊維機械学会 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル
TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

中国支部 講演会および支部年会

日 時 平成 28 年 5 月 24 日(火) 13.30~17.00

会 場 児島市民交流センター 2F 第 3 会議室 (倉敷市児島味野 2-2-38)

内 容

1. 講演会

(1) 機能性不織布～自社機能化加工のご紹介～ (仮) (13.30~15.00)

…………… 倉敷繊維加工(株) 企画開発部企画開発グループ 中野 正憲

(2) 防護服製品企画と評価法の ISO と JIS の動向 (仮) (15.00~16.30)

…………… (一財) カケンテストセンター 三橋 卓也

2. 支部年会 (16.30~17.00)

参加費 無料

申込・問い合わせ先 日本繊維機械学会中国支部事務局 (〒711-0937 倉敷市児島稗田 160)
倉敷市立短期大学服飾美術学科 道明伸幸, TEL.086-473-1859, FAX.086-473-1857
E-mail:michiaki@m.kurashiki-cu.ac.jp

第 44 回繊維工学研究討論会 2016 (ニューデリーにおける国際シンポジウム) The 44th Textile Research Symposium

今年の第 44 回繊維工学研究討論会は、インドのニューデリー市にある、Indian Institute of Technology Delhi (インド工科大学) に於いて開催します。繊維工学に関する発表(口頭またはポスター)を募集しておりますので、積極的なご参加、研究発表をお待ちしています。

- 期 日** 平成 28 年 12 月 13 日(火) 集合, 移動
 12 月 14 日(水) 登録, 繊維工学研究討論会 1 日目
 12 月 15 日(木) 繊維工学研究討論会 2 日目
 12 月 16 日(金) 繊維工学研究討論会 3 日目
 12 月 17 日(土) 国際交流
 12 月 18 日(日) 移動, 解散

会 場 繊維工学研究討論会の会場: Indian Institute of Technology Delhi (インド工科大学)
 Hauz Khas, New Delhi 110016, India (<http://www.iitd.ac.in/>)

参加費 一般参加者 400 US \$, 学生参加者 200 US \$ (支払いは会場受付)
 参加費の中には、ローカルな交通費(空港ホテル間の送迎, ホテル会場間の毎日の行き来), 3 日間のティー/コーヒー, ランチ/ディナーの費用, 会議(本または CD), バッグの費用, 市内のエクスカージョンの費用が含まれています。

発表申込 WEB (44th TRS-IITD) より申込み。URL は次号ならびに学会 HP をご参照下さい。
 アブストラクトの締切: 平成 28 年 6 月 30 日(木)
 フルペーパーの締切: 平成 28 年 9 月 15 日(木)

参加申込 平成 28 年 9 月 15 日までに事前登録をお願いします。

オーガナイザー

インド側: Dr. B.K Behera, Department of Textile Technology, Indian Institute of Technology, Delhi, Hauz Khas,
 New Delhi 110016, E-mail: bijoy.behera@yahoo.com
 Tel. 91-11-26592424, Fax. 91-11-26562503

日本側: 米田 守宏 (奈良女子大学 生活環境学部) 〒 630-8506 奈良市北魚屋西町
 E-mail: yoneda@cc.nara-wu.ac.jp, Tel&Fax: 0742-20-3463

旅行代金 234,000 円 (SINGLE), 193,000 円 (TWIN) (宿泊費, 航空券を含む。只今の予定です。)
 宿泊ホテル: Hilton Garden Inn New Delhi: 四つ星ホテル
 フライトについて (現況の予定であり, 変更になる可能性があります。JL = 日本航空利用)
 12 月 13 日(火) JL-3002 便伊丹 (8.00) - 成田 (9.20), JL-749 便成田 (11.35) - デリー (18.20)
 12 月 18 日(日) JL-740 便デリー (20.20) - 成田 (12 月 19 日 7.10), JL-113 便羽田 (10.30) - 伊丹 (11.40)

ビザについて インド訪問にはビザが必要です。ビザ取得申込みも可能です。ビザ取得費用 9,100 円

申込方法 学会 HP より参加申込み用紙をダウンロード頂き, 以下宛先までお申し込み下さい。

申込み先 旅行企画・実施 (株)ジェイワールドトラベル 担当: 橋本 賢次
 〒 541-0052 大阪市中央区安土町 3-4-10 京阪神安土町ビル 3 F
 TEL. 06-6266-2229, FAX. 06-6266-3447 (観光庁長官登録旅行業 第 1359 号)
 E-mail: hashimoto@jw-trvl.co.jp

問合せ先 日本繊維機械学会 TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp
 ジェイワールドトラベル 担当: 橋本 TEL. 06-6266-2229, E-mail: hashimoto@jw-trvl.co.jp

第 45 回繊維工学研究討論会 (国際シンポジウム) 2017

期 日 平成 29 年 9 月 14 日(木)~16 日(土)

会 場 京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス 60 周年記念館 (京都市左京区松ヶ崎御所海道町)

関東支部 平成28年度通常支部年会

- 日時** 平成28年5月20日(金) 15.30～16.45
- 会場** 東京工業大学 大岡山キャンパス南8号館811号室(会議室)(東京都目黒区大岡山2-12-1)
最寄駅: 東急目黒線, 東急大井町線「大岡山駅」
<http://www.titech.ac.jp/maps/ookayama/midorigaoka.html>
- 内容** 支部総会(15.30～16.45)
第1号議案 平成27年度事業報告
第2号議案 平成27年度決算報告
第3号議案 平成28年度事業計画案
第4号議案 平成28年度予算案
- 申込** 氏名, 所属, 連絡先をご記入の上, 以下までE-mailまたはFAXにて申込み下さい。
- 申込先** E-mail: idaida@gunma-u.ac.jp, FAX.0277-30-1409
- 問合せ先** 関東支部長, 群馬大学 理工学部 環境創生部門 河原 豊
〒376-8515 桐生市天神町1-5-1 電話.0277-30-1491, kawahara@gunma-u.ac.jp

FMC 5月度セミナー

FMC(ファッション素材センター)の5月度セミナーは, 下記により開催されます。非会員でもビジターとして参加できます。ご関心のある方はお申込み下さい。

詳しくは FMC のホームページ (http://www.geocities.jp/fmc_webpage/) をご参照下さい。

- 日時** 平成28年5月13日(金) 18.15～20.00
- 会場** 大阪産業創造館5F 会議室 AB (大阪市中央区本町1-4-5)
- 内容** FB 生誕50年 業界は変わるのか
「Fashion Business」という用語が世に出て来年で50年を迎え, 繊維アパレルを中心とするファッションビジネスは大きな転換点にたっています。アパレル業界で進む主役の交代と大型リストラ, 既存商流で衣料品が売れなくなってきている一方で広がるC to C市場とそれを可能にしたITインフラの進展, ものづくりの変化・・・変化なくては, 既存のFB関連企業はその規模にかかわらず生き残ることができない時代となっています。
生き残り, あらたな発展の方策はあるのかーFB業界の進むべき道をご一緒に考えるセミナーとなればと考えています。
- 講師** 織研新聞社 執行役員 事業局長 業務局 西日本業務部長 正木 隆章
- 参加費** ビジター会員2,000円。当日受付にてご納入下さい。[会員は年11回のセミナー(10月は見学会)に無料で参加できます。年会費12,000円でどなたでも会員になれます。]
- 申込** 「FMC 5月度セミナー」と明記し, ①氏名, ②住所, ③電話またはFAX番号をご記入の上, 5月6日(金)までにE-mailにて下記宛てお申し込み下さい。
- 申込先** 大阪樟蔭女子大学 被服学科内 FMC事務局
E-mail: fmc.office.mail@gmail.com

学会誌編集委員会

- | | | | |
|-------------|------------------------|-------------------|----------------------|
| 委員長 | 迫部 唯行 (ユニチカ) | | |
| 副委員長 | 岡本 陽子 (神戸女子大学) | | |
| | 勝圓 進 (倉敷紡績) | | |
| 編集委員 | 一田 昌利 (京都工芸繊維大学) | 乾 明子 (カケンテストセンター) | 大萩 成男 (和歌山県工業技術センター) |
| | 岡田 倫子 (滋賀県東北部工業技術センター) | 勝 真理 (アシックス) | 澤田 淳 (帝人) |
| | 鈴木 芳史 (帝人) | 高橋 朋子 (TMT マシナリー) | 中川 隆 (村田機械) |
| | 峯村 慎一 (東洋紡) | 村井 大輔 (消費科学研究所) | |